

介護老人保健施設 「ほのぼの」を開設しました

平成 21 年 3 月 30 日から、病院 3 階にある「療養型病床」が「介護老人保健施設」へと変わりました

平成 21 年 3 月 30 日、介護老人保健施設「ほのぼの」45 床（ショートステイ含む）を開設しました。介護老人保健施設、いわゆる「老健施設」です。

老健施設とは、医療・看護やリハビリを提供し、安心して自宅で生活を送ることができるように支援する施設です。

高齢化が進む中、現在介護保険制度で入所できる施設は、町内では特別養護老人ホーム「智頭心楽苑」の 76 床ですが、老健施設を開設することで、より一層の介護ニーズに添えていくことができるようになりました。また、病院と一体型の「老健施設」は県内でもめずらしく、容態の急変等にも迅速に対応することができます。

病院と老健施設は、運営方法に違いはありますが、病院職員と老人保健施設の職員が協力し、入院患者、入所されたご高齢のみなさまを大切に支援させていただきます。

3 階（療養型病床）44 床		➔	3 階（介護老人保健施設）45 床	
4 階西（療養型病床）	21 床	➔	4 階西（療養型病床）	20 床
" 東（一般病床）	27 床		" 東（一般病床）	27 床
5 階（一般病床）	52 床		5 階（一般病床）	52 床
計 144 床			計 144 床	



- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・医療保険 ・紙おむつ代実費 | <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険（介護度に応じた利用料） ・紙おむつ代は利用料に含む |
|---|--|
- ※費用などにつきましては、要介護度などにより一人ひとり異なりますので、智頭病院ホームページ (<http://www2.town.chizu.tottori.jp/>) をご参照いただくか、智頭病院 (☎ 75-3211) にお問い合わせください。

【特別養護老人ホームと老人保健施設のちがい】

特別養護老人ホームは、身体の障害や認知症などで常に介護を必要とする人で、ご自宅での生活が困難な人が入所できる「生活の場」としての施設です。

介護老人保健施設は「ご自宅での生活」を目標とし、医療・看護やリハビリを提供し、退所後も安心してご自宅での生活を送れるようにと、支援する施設です。

山形診療所
平成 21 年 3 月 27 日開所

～智頭病院まで出かけなくても地域内診療所で診療出来ます～

交通の利便性や病院の待ち時間の短縮を図ることを目的に山形診療所を開所しました。希望の人はかかりつけの内科医師にご相談、医事課で予約してください。

場 所 智頭町郷原 町民体育館
診 療 日 第 2・第 4 金曜日 午後 2 時～ 4 時
診 療 科 目 一般内科

問合せ先：国民健康保険智頭病院 地域連携室 ☎ 75 - 3211 (医事課直通 ☎ 75-3212)



「食」を見つめて

「食育」は家庭から

希望に満ちあふれた新しい 1 年生を迎え、在校生、先生も緊張と期待の新学期となりました。本年度の学校給食は 4 月 9 日（木）から始まります。（4 月 10 日の給食で、入学のお祝い「赤飯」を「まわ。」）

学校では、給食時間や授業で食事のマナーや食への物の知識などを教えていきますが、食育の基本は、まず家庭からです。食事のマナーや基本は決して難しいものではありません。家庭で食事の時に行う「つけ」を「つけ」

食事のマナーや基本は

- ①「いただきます」「ごちそうさま」「がはつきい言えるようにしましう。」
- ②正しい箸使いを身につけるようにしましう。
- ③肘をつけて食べたり、口に物を入れたままおしゃべりをして

たり、一緒に食事をしている人が不快に感じないようにしましう。

食事は「命」の源

私たちの生活や活動のエネルギーは、毎日の食事から得ています。食物は、本来、「命」のあるものです。日々の暮らしや食事を通して「命」の大切さを学ぶことから人の命の大切さを学ぶことができます。

「命」の大切さを学ぶことは、いじめやなぐまはすれ、差別や人権問題学習へつながるものです。

楽しく和やかに開催 食育講演会・学校給食展

1 月 24 日（土）大雪の悪天候の中、町民や保護者、学校関係者、児童、園児の参加者を迎え、和やかに開催されました。午前中は鳥取県教育委員会事務局体育保健課の村山洋子課長の食育講演会でした。懐かしい那岐小学校の校舎や給食、智頭町の名所や施設などを織り交ぜながら食育について講演をいただきました。



「ワー・・・懐かしい牛乳」

試食会は、約 20 年前に発行された図書「鳥取の食事」から土師地域の伝わる「豆腐丼」に舌鼓。



「・・・美味しい、家でもしてみようか」

食育イベントでは、各学校や箸使い競争を楽しみました。



「ワーあせる・・・タイムは（^_^）」

雪の中、たくさんの方のご来場ありがとうございました。



**訪問しました
給食センター**

2 月 4 日（水）富沢小学校の 2 年生 9 人が、午前中、給食センターの見学に行ってきました。食材の下処理を見ながら「すごい量だなー!」「調理の回転釜をみて「大きい」など歓声を上げていました。

また、洗浄室の食器洗浄ラインを見て、「こつして洗えるのか?」と疑問をなげかけていました。

思い出いっぱいの学校給食

学校の卒業バイキング。小学校、中学校生活や給食の思い出を話しながら満喫(*^_^*)。

普段、給食にはなかなか出ないような豪華メニューを「毎日、こんな給食だったら……」と言いながら楽しく食べました。

バイキングは、「日本では、東京の帝国ホテルで最初に行われた」ことや、食事のマナーについて学びました。

卒業バイキングメニュー

智頭中学校と那岐小学校のバイキングの様子

校長先生と最初で最後の給食「緊張するなあ」

那岐小学校は「残滓 0 を目指します」

順番に並んで料理を取っています。「食べられるかなあ」

「これ全部のせれかなあ」